

管理職手当をカット

18.3.8
神戸

1月から 職員の調整手当も

姫路市は七日、今年一月から交通局の管理職手当を10%、金職員の調整手当の1%を、それ削減していることを明らかにした。巨額の累積赤字を抱える市営バス

事業の経営再建中で、本年度の赤字削減目標の達成が難しくなり、経費節減が必要と判断した。同局は二〇〇四年度に経営健全化計画を策定。

赤字幅の半減を目指し、不採算路線の見直しなどを進めてくる。管理職手当は係長級以上

の計十人に支給。カット率は交通事業管理者10%、次長・課長級7%。

課長補佐・係長級5%。
調整手当は給料の7%を6%へ引き下げ。いずれも当分の間続ける。

調整手当は〇六年度から廃止され、地域手当に

代わるが、市長部局の職員は、市内に勤める国家

公務員の3%を上回る7%

%を維持する方針。

(佐々木道哉)